



## 平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月26日

上場会社名 アスカ株式会社

上場取引所 名

コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 杉本 篤哉

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 竹之内 敏昭

TEL 0566-36-7771

四半期報告書提出予定日 平成24年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年11月期第3四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	15,086	29.5	394	801.1	466	341.0	230	695.1
23年11月期第3四半期	11,645	△16.0	43	△87.6	105	△76.5	28	△87.8

(注) 包括利益 24年11月期第3四半期 318百万円 (3,945.4%) 23年11月期第3四半期 7百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第3四半期	40.32	—
23年11月期第3四半期	5.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第3四半期	17,346	4,563	26.3
23年11月期	15,850	4,262	26.9

(参考) 自己資本 24年11月期第3四半期 4,563百万円 23年11月期 4,262百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年11月期	—	0.00	—		
24年11月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,400	25.7	420	258.9	500	167.2	240	224.9	42.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 株式会社岡山国際サーキット 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年11月期3Q	5,715,420 株	23年11月期	5,715,420 株
② 期末自己株式数	24年11月期3Q	5,736 株	23年11月期	5,736 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年11月期3Q	5,709,684 株	23年11月期3Q	5,709,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務危機を背景に中国経済が減速感を強めたことに加え、長期化する円高や原油価格が上昇するなど、企業を取り巻く環境は、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高150億8,629万円（前年同四半期比29.5%増）、営業利益は3億9,482万円（前年同四半期比801.1%増）、経常利益は4億6,640万円（前年同四半期比341.0%増）、四半期純利益は2億3,018万円（前年同四半期比695.1%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### 〔自動車部品事業〕

震災等の影響により一時的に減少した生産量が回復基調へ転じた結果、当事業の売上高は106億8,559万円（前年同四半期比29.0%増）となりました。

#### 〔配電盤事業〕

新規得意先への受注拡大を積極的に展開した結果、当事業の売上高は19億5,701万円（前年同四半期比62.7%増）となりました。

#### 〔ロボットシステム事業〕

自動車部品メーカーの海外工場向けの自動化システムが好調に推移した結果、当事業の売上高は20億3,438万円（前年同四半期比8.2%増）となりました。

#### 〔その他の事業〕

株式会社岡山国際サーキットの連結子会社化に伴い、新たにモータースポーツ事業に進出しました。当事業の売上高は4億928万円（前年同四半期比46.6%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は173億4,661万円の前連結会計年度末に比べ14億9,641万円の増加となりました。これは主に投資有価証券の取得等によるものであります。

負債は、127億8,296万円の前連結会計年度末に比べ11億9,533万円の増加となりました。これは主に借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、45億6,364万円の前連結会計年度末に比べ3億107万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、26.3%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成24年6月28日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、株式会社岡山国際サーキットの株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	363,323	591,613
受取手形及び売掛金	2,970,029	2,998,997
商品及び製品	96,250	121,599
仕掛品	1,077,796	875,389
原材料及び貯蔵品	299,139	291,507
その他	655,155	737,699
貸倒引当金	—	△470
流動資産合計	5,461,695	5,616,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,591,942	3,042,603
機械装置及び運搬具(純額)	1,550,646	1,619,943
土地	3,689,395	3,901,631
その他(純額)	535,087	624,388
有形固定資産合計	8,367,070	9,188,567
無形固定資産	19,778	20,213
投資その他の資産		
投資有価証券	1,050,022	1,709,024
その他	951,632	812,471
投資その他の資産合計	2,001,654	2,521,496
固定資産合計	10,388,504	11,730,276
資産合計	15,850,199	17,346,613
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,153,725	1,997,431
短期借入金	1,200,000	1,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,768,813	1,866,088
未払金	1,369,714	1,466,998
未払法人税等	10,518	30,955
賞与引当金	12,065	137,000
その他	742,154	652,942
流動負債合計	7,256,991	7,901,416
固定負債		
長期借入金	3,594,714	4,022,632
退職給付引当金	510,633	500,702
役員退職慰労引当金	225,290	240,665
その他	—	117,552
固定負債合計	4,330,638	4,881,552
負債合計	11,587,629	12,782,969

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	901,555	901,555
利益剰余金	2,476,138	2,689,197
自己株式	△3,505	△3,505
株主資本合計	4,278,030	4,491,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,460	72,554
その他の包括利益累計額合計	△15,460	72,554
純資産合計	4,262,569	4,563,644
負債純資産合計	15,850,199	17,346,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
売上高	11,645,327	15,086,290
売上原価	10,830,473	13,724,561
売上総利益	814,853	1,361,729
販売費及び一般管理費	771,036	966,901
営業利益	43,817	394,827
営業外収益		
受取利息	707	729
受取配当金	19,833	17,698
助成金収入	87,376	33,373
受取地代家賃	13,131	47,923
その他	9,514	17,478
営業外収益合計	130,565	117,202
営業外費用		
支払利息	44,379	38,727
その他	24,251	6,900
営業外費用合計	68,631	45,628
経常利益	105,751	466,402
特別利益		
貸倒引当金戻入額	258	—
投資有価証券売却益	12,009	—
特別利益合計	12,268	—
特別損失		
前期損益修正損	23,719	—
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	31,646	—
投資有価証券売却損	—	4,906
投資有価証券評価損	—	28,298
その他	4,120	—
特別損失合計	59,488	33,204
税金等調整前四半期純利益	58,531	433,198
法人税、住民税及び事業税	10,121	28,968
法人税等調整額	19,459	174,041
法人税等合計	29,580	203,010
少数株主損益調整前四半期純利益	28,950	230,188
四半期純利益	28,950	230,188

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28,950	230,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,084	88,015
その他の包括利益合計	△21,084	88,015
四半期包括利益	7,865	318,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,865	318,203



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成22年12月1日至平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 事業	配電盤事業	ロボットシ ステム事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,282,162	1,203,060	1,880,847	11,366,070	279,256	11,645,327	—	11,645,327
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,553	130,230	74,931	208,715	2,615	211,331	△211,331	—
計	8,285,716	1,333,290	1,955,778	11,574,785	281,872	11,856,658	△211,331	11,645,327
セグメント利益 又は損失(△)	△88,654	△34,347	124,884	1,883	38,828	40,712	3,105	43,817

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材教育及び研修事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,105千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 事業	配電盤事業	ロボットシ ステム事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,685,599	1,957,017	2,034,389	14,677,006	409,284	15,086,290	—	15,086,290
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,373	40,391	103,747	145,512	3,228	148,741	△148,741	—
計	10,686,972	1,997,408	2,138,137	14,822,519	412,512	15,235,032	△148,741	15,086,290
セグメント利益	51,022	120,237	177,787	349,046	42,676	391,722	3,105	394,827

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材教育及び研修事業並びにモータースポーツ事業であります。

2. セグメント利益の調整額3,105千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、株式会社岡山国際サーキットを新たに連結子会社としたことにより、「その他」においてのれんが74,665千円発生し、発生時に全額償却しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。